

# 国民投票法案意識調査 アンケート

---

文責：19<sup>th</sup>マーケGM  
工藤亜沙子

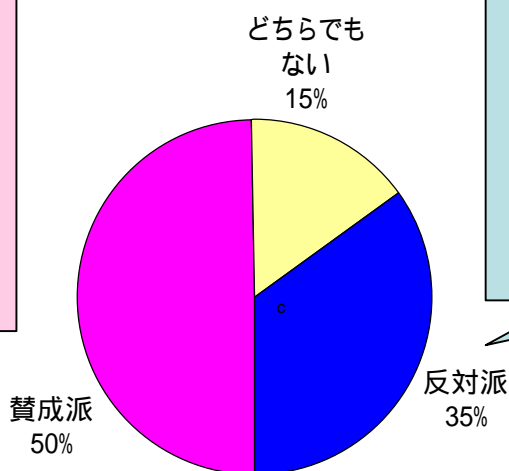
April 28, 2007  
Marketing Group, dot-jp.  
the specified nonprofit corporation

# 国民投票法案選挙権18歳！！ 賛成派50%

今年の4月、全国の大学生430名に国民投票の選挙権が18歳に引き下がることに対して賛否意識調査を実施しました。

- ・18歳にも判断力あり
- ・18歳も20歳も変わらない
- ・海外でも・・・免許でも・・・20歳以下
- ・憲法改正は全国民に影響がある
- ・若者の政治意識UPへ

P8

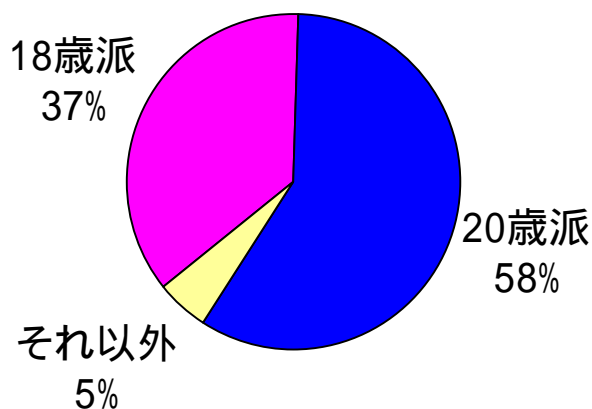


- ・18歳(特に高校生)の判断力疑問視
- ・20歳の自分ですら・・・
- ・選挙権と同じであるべき
- ・投票率低下への懸念
- ・憲法改正はもっと慎重に！！

P9

P7

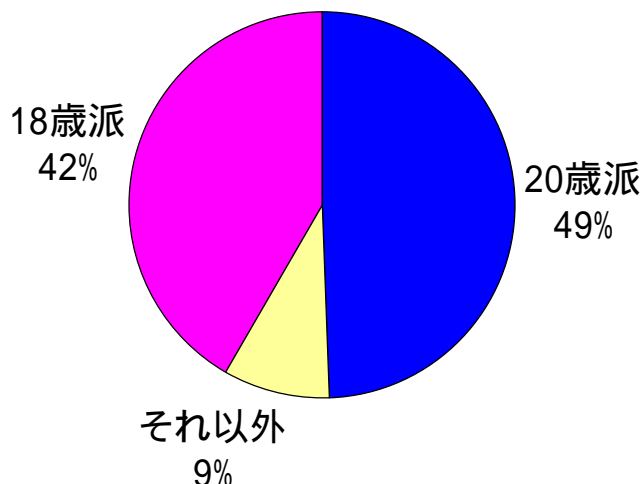
成人年齢は？



お酒やたばこはどう思う！？

P10

公職選挙法は？



普通の選挙はどう思う！？

P12

- 調査概要
- 質問項目
- 調査対象について
- 国民投票選挙年齢
- 成人年齢
- 公職選挙法選挙年齢

- 対象  
全国の大学生430名
- 期間  
2007年4月16日～28日
- 調査方法  
各支部のスタッフが友人に紙媒体アンケート配布、もしくはデジタルアンケート配布
- 調査内容  
国民投票法案において国民投票の選挙権が18歳となることについての賛否調査、更に成人年齢、公職選挙法における選挙権の年齢についての意識調査

Q1: 国民投票法案が進んでいることをご存知でしたか

Q2: 国民投票法案の選挙権の年齢が引き下がることに対してどう思いますか？

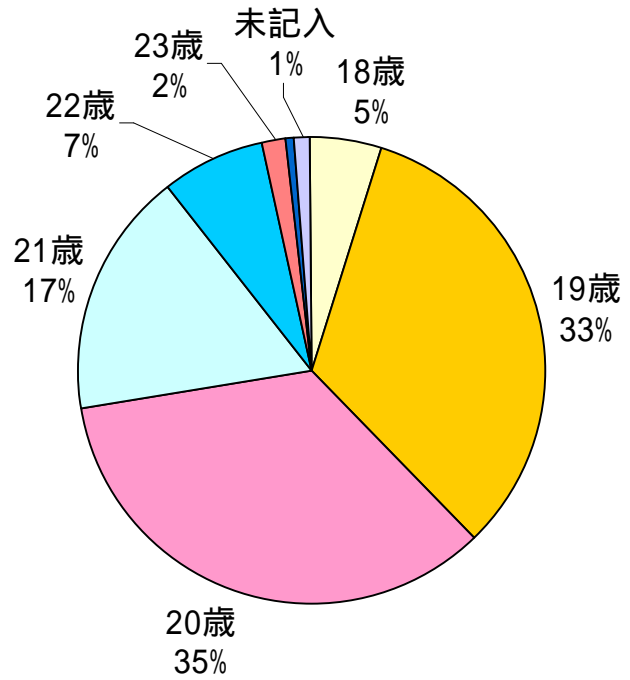
Q3: それはなぜですか？

Q4: 国民投票の選挙権の年齢、成人年齢、公職選挙法の選挙権の年齢、それぞれ何歳が適切だと思いますか、その理由もお答え下さい。

# 調査対象

## 年齢

18	22
19	141
20	148
21	74
22	31
23	7
24	2
未記入	5
総計	430



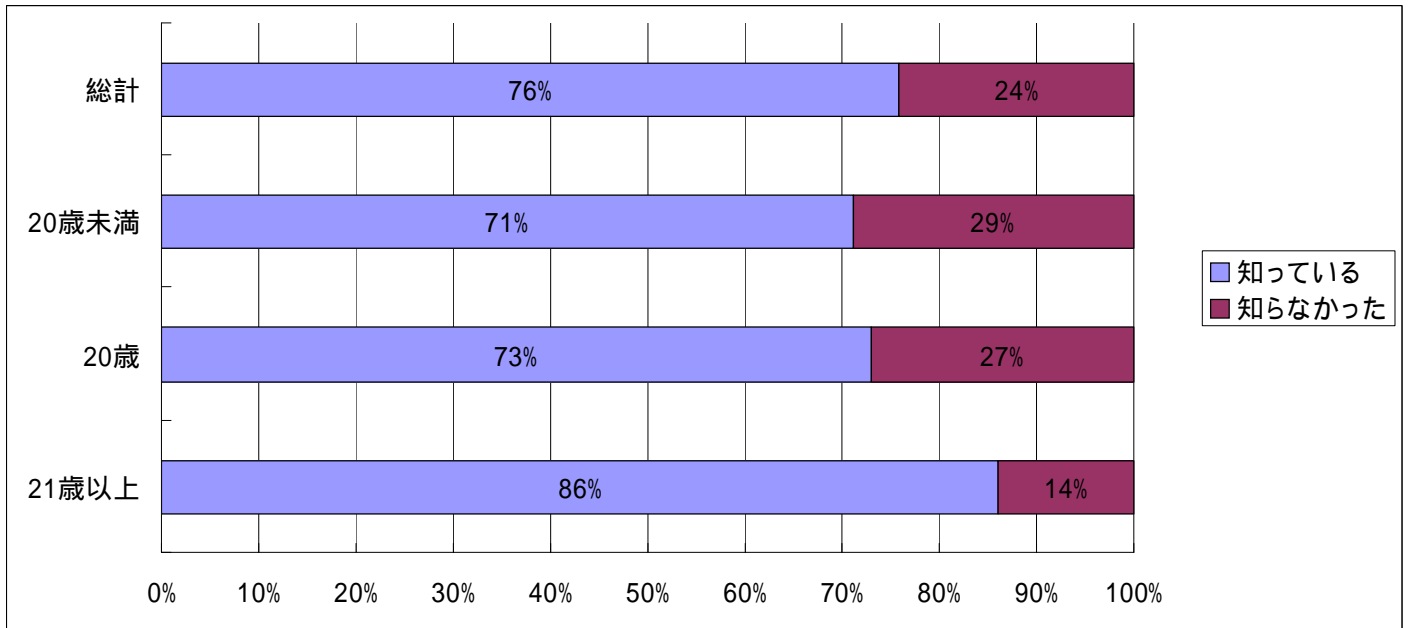
## 地域

北海道	66
宮城	29
関東地方	112
東海地方	40
関西地方	109
広島	29
福岡	20
熊本	25
総計	430

## 性別

男	221
女	209
総計	430

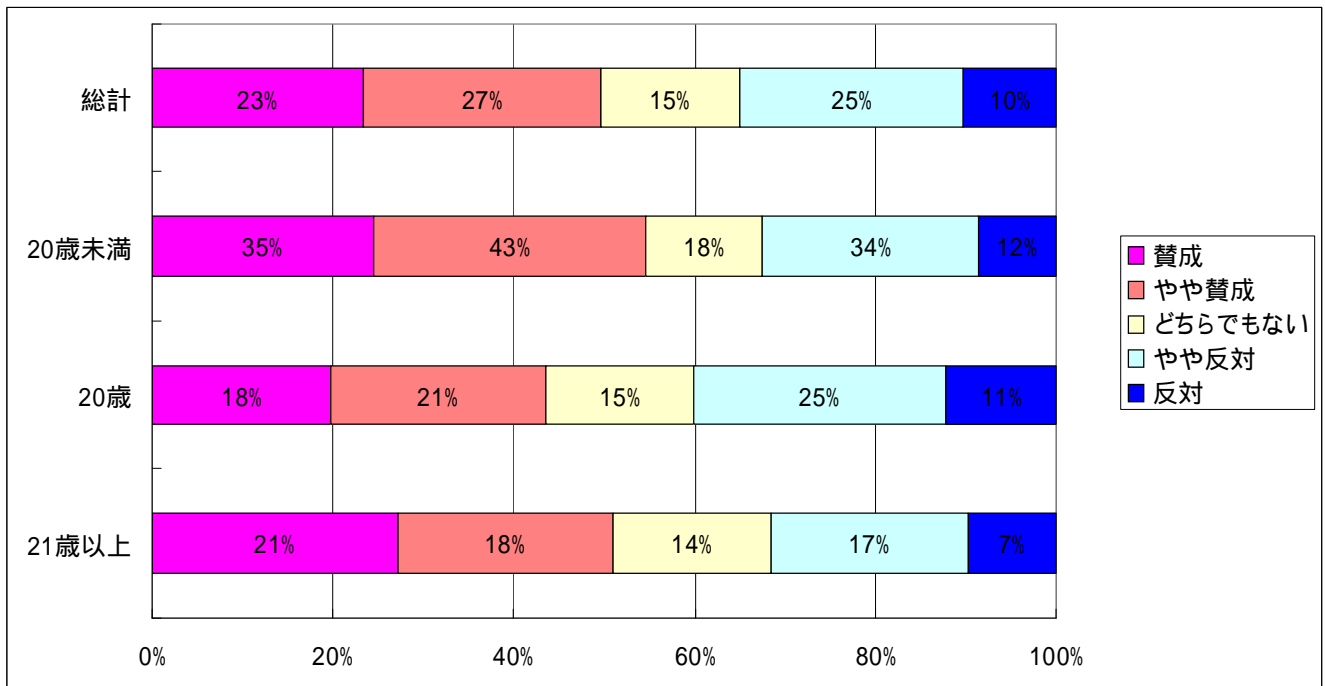
- 国民投票法案認知率76%



年齢が経るにしたがって認知率も高くなっている。  
年齢が高い方が、政治への関心が高いといえる  
調査結果である。

# 国民投票選挙年齢

- 賛成50%
- 20歳では、賛成は半分を切る



【賛成派】は、18歳にも判断力があり、  
また、18歳に政治に対する興味を持ってもらう意味においても  
重要であるという意見が多かった。

また、海外では、18歳であるからという意見も見られた。

【反対派】は、逆に18歳の判断力を疑問視している。

高校生が含まれることへの反対意見も多い。

また、18歳でも社会人として働いている人や政治に興味があり、  
自分の判断を下せる人には選挙権を与えてもいいという声が見られた。

18歳には政治的判断力があるかどうかポイント

## 【賛成意見】

- ・18歳でも政治的判断力はあると思われる
- ・18歳も20歳もそんなに変わらないと思います。
- ・政治に対する判断力を早くから養える
- ・18歳くらいになれば、選挙に興味を持てると思います。
- ・18歳以上になったら免許が取れるようになり、  
道路交通社会人として認められるのに、  
投票に関しての権利が認められないのはおかしいと思うから
- ・“20から成人(大人)という定義が当てはまらないと考えているから。
- ・20歳が現行の教育制度では大きな転換点になっていないから
- ・お酒やタバコは20歳からだけど、そのほかは18歳でもいいと思う
- ・これからの時代を担っていく若い世代の意見をもっと反映させるべきだと思  
うから。
- ・ただでさえ投票率が低いので、18歳からの意見もいれればいいと思う。
- ・より幅広い年齢層に意見を聞けるから。
- ・海外では選挙権が20歳よりも若い人達にも与えられていることが普通である  
ということが最近ニュースで知ったため日本も選挙権を若い人に与えることは  
普通だと考えた
- ・憲法改正という重要なことは、  
これからの国民の生活に大きく影響されると考えられるので、  
幅広い世代に投票参加させるべき
- ・高卒後は大人として扱われてもよいのではないか。
- ・"自分自身が投票したいから。若者の意見をもっと反映させるため。"
- ・投票総数が増えるから
- ・若者の政治に対する意識の向上につながるから。
- ・しかし、18歳というと高校生にも選挙権が与えられるので、  
責任感のない投票がなされる可能性もある。

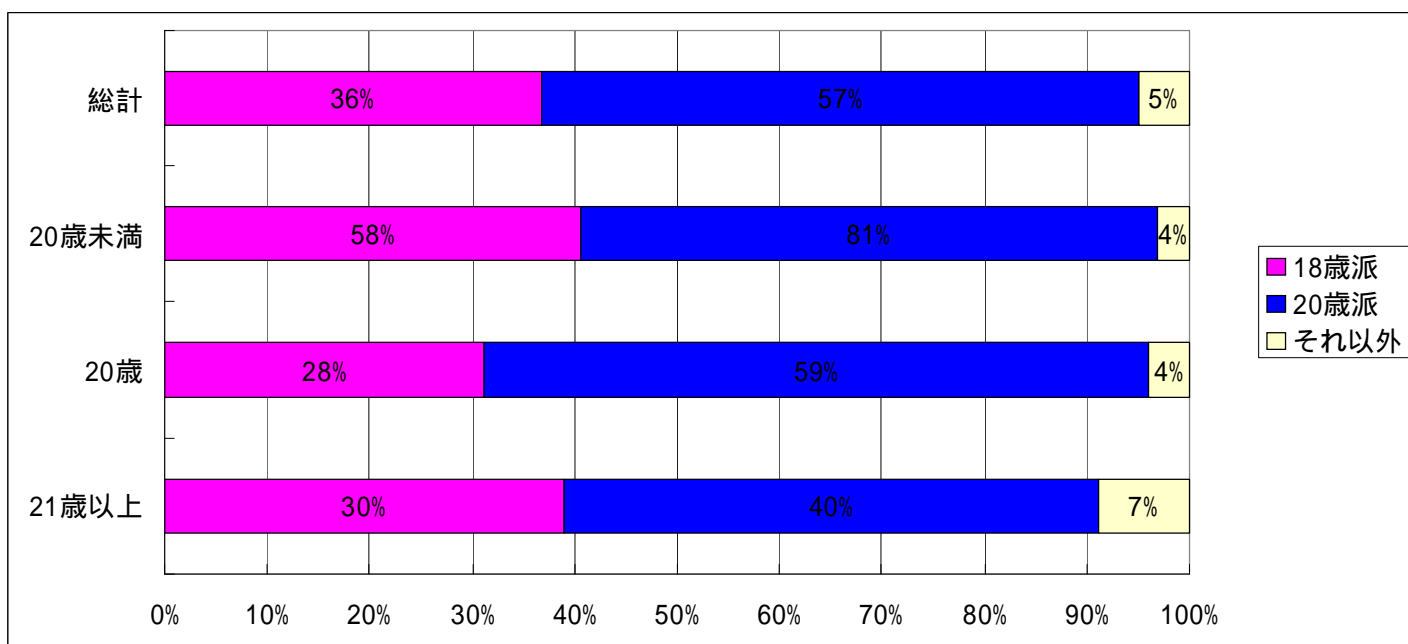
# 国民投票選挙年齢 (反対意見)

## 【反対意見】

- ・18歳では憲法に対する知識というものが浅薄であり、そのため自己判断せずメディアなど周囲の意見に流されてしまう可能性があるから。
- ・20歳以上が適切に考えて投票できる年齢だと思うから。
- ・20歳以上でもまだしっかりとした意見を持った人が少ないと思うから、
- ・ただ「諸外国が成人規定を18歳としている」などだけでは納得できない。
- ・18歳以上で社会人・フリーター(つまりは自活もしくは学業が本職ではない)である人なら選挙権を持たせていいと思う。学生は20歳以降が妥当。
- ・20歳までは学校でしっかり勉強したり、学外の外の世界の規範を知ってから選挙に参加すべき。なぜなら今時の学生は精神年齢も低く、「無知」であるから。
- ・憲法改正は慎重に行われるべきだから
- ・国民投票法案の選挙権の年齢と、公職選挙法の選挙権の年齢はやはり統一すべきだと思うから。かといって、20歳から全体を下げることには、やはり抵抗がある。
- ・今、ゆとり教育で学力低下が問題になっている中で、下げるのは妥当じゃない。
- ・似たような価値観の人しかいないコミュニティにしか居たことがない可能性が高い
- ・自分が損をした気分になるので
- ・社会に出でいないものが多いのに、政治や日本のあり方を真剣に考えるはずがない
- ・変える必要性が感じられない。
- ・18～20未満の国民の票は、最初は、参考票として扱うなど、様子を見てから、再度の検討を行うなど、緩和策をとるべきであり、対応が、急ぎすぎである。
- ・憲法改正がやりやすくなるから
- ・国民投票法案自体に反対
- ・選挙権より年齢が下がるのはおかしい
- ・今までの歴史を維持するのが妥当だと思うから。
- ・勝手な10代が多いし自分だってその法案についてあまり知識はない。
- ・選挙権の与えられていない18歳に、憲法改正の判断を委ねるのは不適當だ
- ・単に民主党に歩み寄っただけとしか思えない。

# 成人年齢

- 成人年齢は20歳が良いという意見が6割
- 特に、現在の20歳の学生が20歳が良いという意見が多い



## < 理由より考察 >

18歳、20歳以外では、義務教育、高校卒業、大学卒業、学校での線引きという意見が見られた。

共通するのは、社会に対してある程度の判断力を持っていることが必要であるという考え。

また、20歳と答えたほとんどの人は現状に満足しているため、変える必要性を感じていない

## 理由

【14歳】

少年法が適応される年齢が下がったのと同じように、それだけ若い世代にも国民意識が必要だと思ったから。

【16・17歳】

義務教育をおえたら成人と認知してもいいと思う  
高校生くらいからやって、選挙に行く習慣を身に付けさせたらどうか

【18歳(国民投票選挙権18歳の理由以外)】

18から政治がわかってくるから

【19歳】

18歳では高校生の場合もあり、線引きが難しいため。

【20歳(国民投票選挙権18歳反対の理由以外)】

キリがいい。  
現状で問題ない。  
なんとなく

【22歳】

大学を卒業して、社会人になる年齢だから

【23～25歳】

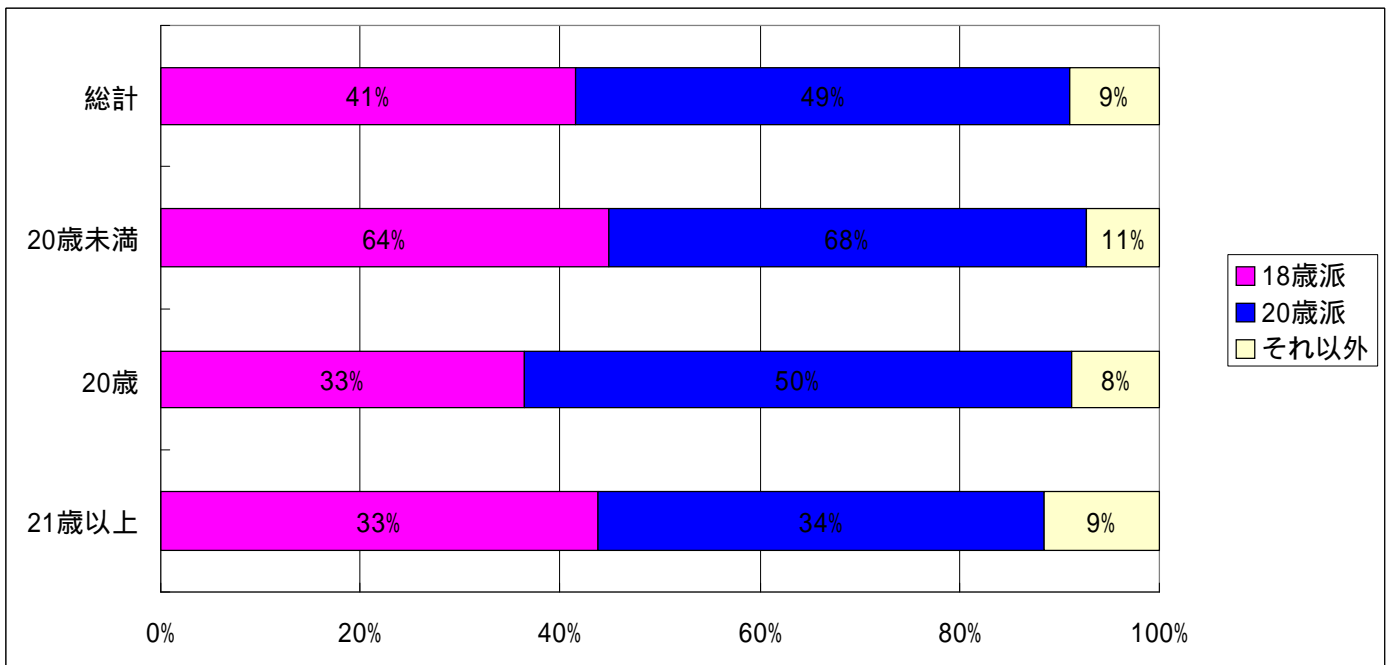
ある程度人生経験をつんでそうな年齢に思えるから  
ある程度社会にでてみないとわからないことがあるから  
大学院を出て、社会にでると、このくらいの年である。

【30歳】

重要なことを決めるので高いほうがいい  
世の中をわかってくるころだと思う。

# 公職選挙法選挙年齢

- 公職選挙法選挙年齢
- 20歳派49%
- 18歳派42%
- 現状維持求む意見多数



18歳派は国民投票法案に関する賛成理由と同様  
20歳派は現状維持という意見が多く見られた。

【20歳派の理由自由記述】  
成人年齢と同じが良いと考えるから。  
先生による抱き込みがコワイ。  
選挙権もある程度大人になってからがいい  
全部今までのままで良い  
変える必要を感じない